

FAO 代表による表敬訪問 (令和 7 年 2 月 10 日)

2025/2/10

令和 7 年 2 月 10 日、麻妻大使は雕（Dr. Qingyun Diao）当地 FAO 代表とその一行による表敬訪問を受けました。麻妻大使と雕代表は、現在、当館と FAO ナミビア事務所が共同で実施中の令和 5 年度補正予算案件「ナミビアの最も脆弱な世帯の生活、食糧、栄養の安全保障に対する気候変動の影響を緩和し、レジリエンスを高めるための緊急対応」（実施期間：2024 年 3 月～2025 年 3 月、事業費：758,916 米ドル）について意見交換を行うとともに、日本政府と FAO のパートナーシップの重要性について確認しました。日本政府は令和 3 年から 5 年まで 3 年連続で FAO ナミビア事務所に資金を拠出し、ナミビアの食の安全保障に貢献するプロジェクトを共同で実施しています。



雕 FAO 代表と麻妻大使



(左より) 林職員 (FAO)、雕代表 (FAO)、麻妻大使、ムワポピ副代表 (FAO)、山田書記官 (大使館)